

森林だより



おおはら

大原森林組合

2017年1月27日

森林(もり)を育て、未来をつくる

No.30

斐伊川流域森林組合林業技術競技会



初めての参加でとても緊張しましたが、応援をいただいたおかげで準優勝できました。この結果を日々の業務に活かせるよう頑張ります。

緊張しましたが、練習の成果を発揮し準優勝することができました。この結果に満足することなく更に技術向上していけるよう努力していきたい。

準優勝!

平成28年11月4日、奥出雲町において「林業技術競技会」が開催され、県東部の6森林組合の第一線で活躍する選手が参加し、伐倒技術(2人1組で、20分間でスギ4本を伐倒)の早さと安全性を競いました。



渡部俊二選手

小村正博選手



新年のごあいさつ

代表理事組合長 小林 憲司



新年明けまして

おめでとーございます

組合員の皆様にはご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

森林・林業を巡る情勢は長引く木材価格の低迷により相変わらず厳しいものがあり、森林組合運営にとっても厳しい状況が続いております。

一方、戦後造成した人工林は利用期をむかえ、今後は資源を有効に利用しながら森林の多面的機能を発揮させることが求められております。

また、世界的な温暖化防止のため、平成二十七年には「パリ協定」が締結され、その中には森林等の吸収源の保全、強化の重要性が指摘されております。

このような中、国や県においては「森

林資源の充実と公益的機能を発揮しながら循環的に森林を利用していく」、具体的には主伐促進による原木生産及び伐採跡地への再造林を推進し、循環型林業の実現を目指すこととされました。

組合においても昨年三月第三期経営計画を策定し、その中において、提案型集约化施策を推進することにより、木材生産の拡大と低コスト施策を実現し、次世代に引き継ぐ豊かな森林づくりに取り組むことといたしました。

本年は、この経営計画の実現を目指し、事業運営の効率化を図りながら、組合員の付託に応えるべく事業を推進して参ります。

組合員の皆様をはじめ関係機関の格別なご理解とご協力・ご指導をお願い申し上げます。あけ、年頭のご挨拶といたします。

本年もよろしく願い申し上げます

代表理事組合長
専務理事
理事

代表監事
監事

小林 憲司
安達 幸雄
加納 克己
内田 武雄
石田 聖
景山 榮弘
武田 良一
安部 武
中島 光俊
曾田 俊
永瀬 敬治
石川 幸男
堀江 登

職員・従業員一同



1月4日 三津山神社(大東町下阿用) 土屋宮司により安全祈願

地区委員会を開催

7月15日～28日、大東(7地区)・加茂(2地区)・木次(4地区)の13会場において地区委員会を開催し、第14回通常総代会の報告、賦課金の賦課徴収及び組合事業について説明しました。

バイオマス事業の内容、自宅周辺の草刈の受託事業、経営状況等についてご意見を頂き、森林に対する意欲が無くならないよう励めるよう激励も頂きました。



安全衛生大会を開催

9月16日、木次林業総合センターを会場に島根県東部農林振興センター雲南事務所長岡所長、雲南市産業振興部日野統括監を来賓に迎え、安全衛生大会を開催。

- 「労働安全について」
松江労働基準監督署 安全衛生課土江課長様
 - 「リスクアセスメント研修」
林材業労働災害防止協会島根県支部
安全管理士石原様、専門調査員竹下様
 - 「生きる・・・」
雲南市人権センター所長 坂本様
- 安全対策等について各グループで考え、最後にスローガンを全員で確認しました。



「夢」発見ウィーク

中学3年生の職場体験学習

10月12日から3日間

大東中学校の 田中明日翔さん
内田 恭太さんが職場体験。



体験内容

- 組合の木材ストックヤード造材研修
- 竹林伐採片付け
- 測量(周囲、作業路)、データ入力。
- 安全パトロールに同行

「パトロールは、山の中を歩くことが多く、運動不足の僕にはきつく大変だったけどとても楽しかった。森林組合の仕事に興味が湧いた。」

「測量は一見簡単そうに見えたけど、実際は想像以上に難しくとても集中力がある大変な仕事だと感じた。学んだことを将来に活かしていきたい。」

と、メッセージを頂きました。2人の気持ち良い挨拶や態度に、久々に新鮮さを感じさせてくれた体験学習でした。



高性能林業機械操作体験・林業職場見学

12月8日、島根県林業公社主催により、松江農林高等学校生を対象に林業に関心を持ってもらうための体験会を開催、12名の参加がありました。

体験内容

高性能林業機械(ハーベスタ、フォワーダ)の操作体験、チェーンソーによる丸太切り体験、林業作業現場の見学、当組合の若手現場技術員との交流会



竹山の手入れをしませんか？

手入れをされていない竹やぶは、山の保水機能の低下による災害の発生や大雪などで倒れてしまったり、日当たりや風通しを悪くするなど様々な問題が起こります。

竹やぶの中を整備、竹を伐って棚組、また、補助金を使い竹やぶを伐採して新しく木を植えて山の再生を図ったりなど様々な施業の提案をさせていただきます。

施工地：雲南市大東町田中地内
(大日如来堂から大東の町並みを望む)



まずはお気軽に森林組合までご相談ください。



施工前



施工後

※ 伐採後に山桜を植栽

平成28年度

新人紹介

一日一日を大切に、成長していきたいです。

職員 大森 一輝 (林産販売課)
平成29年1月入社

安全第一で一生懸命頑張ります。

モリト 吉田 悟

林業を通して森を守り育てていく思いで日々経験を積み美しい山を残していくために頑張ります。

モリト 山本 志信

現場で新しい経験ばかりですが、技術を早く身につけ一人前のモリトになれるよう頑張ります。

モリト 福島 真弥

1ターンで島根に移住し、林業の仕事を選びました。先輩方の知識を吸収しながら森林組合に早く貢献できるように頑張ります。

モリト 松村 憲和

●編集／大原森林組合

●発行／平成29年1月27日

本 所／〒699-1223 雲南市大東町下阿用401-1

木次支所／〒699-1312 雲南市木次町山方1358-1

加茂支所／〒699-1106 雲南市加茂町加茂中1042-1

TEL.0854-43-8711 FAX.0854-43-6680

TEL.0854-43-2452

TEL.0854-42-1224 FAX.0854-42-1224

TEL.0854-49-7183 FAX.0854-49-7183

■山林の維持、管理についてのご相談は森林組合へ■